

平成 29 年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名称	浜田市室内プール	
指定管理者	名称	一般社団法人浜田市水泳連盟
	代表者	理事長 高原 好人 → 江口 修吾 (平成 29 年 12 月)
	住所	浜田市黒川町 3735 番地
モニタリングの実施方針・方法等	平成 29 年度は、平成 30 年 3 月 31 日で指定管理が終了するため、3 月 1 日に聞き取り調査を実施しました。また、2 ヶ月に 1 度の会議を継続開催し、プール施設の問題や、課題等について協議を行いました。そのうえで、モニタリングの総合コメント等を記入しました。	
担当部署 (問合せ先)	部署名	教育委員会 生涯学習課 スポーツ振興係
	電話番号	0855-25-9721
	E-mail	manabi@city.hamada.lg.jp

■ モニタリングの総合コメント

浜田市室内プールは、市が平成 26 年度に建物を取得し、平成 27 年度から平成 29 年度まで指定管理者として一般社団法人浜田市水泳連盟が管理運営を行いました。

月次報告書は、きちんと提出されましたが、分かりやすい書式ではなかったため改善するよう指示しましたが、改善はされませんでした。また、労働条件に係る書類の整備等についても、改善を指示しましたが、実施されませんでした。

指定管理料はなく、利用料金収入のみで運営するため、会員数を増やすための PR や、啓発活動等を行い、経営の安定化を図ることが課題であったにもかかわらず、自ら率先する姿勢が見えず 2 年連続の赤字収支となりました。

平成 30 年度からの指定管理者を公募しましたが、浜田市水泳連盟では、「このまま指定管理料なしで、5 年間経営していくことは厳しい」と判断され、指定管理者としては今期が最後となりました。

以上のことから、総合的に判断し「努力を要する」と評価しました。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

浜田市室内プールは、利用料金収入のみによって運営を行っていますので、収入が減少すれば経営も厳しくなります。こういった状況を回避するために、会員増を目指した取組みとして広報活動や、チラシ配布など地域住民への周知や、無料開放等の計画を立てるなど創意工夫しながら利用増加に繋げるよう、広く市民に PR していくことが必要です。

しかしながら、今後は少子化等の現状を踏まえ、指定管理料の支出も検討しなければ経営ができなくなることも想定されます。

■個別評価

I 基本的な考え方
① 目的、公平性、効果等への所見
市の水泳及び水泳競技の健全な普及、発展を図るとともに、教育的配慮のもとに一貫した水泳指導を行うなど、施設設置目的に沿った適切な取り組みがされています。
II 業務内容
① 事業への具体的取り組み方について
ひよこ、遊歩、リフレッシュ、マスターズ、選手、育成の各コースがあり、幼児から高齢者、障がい者の方々まで、幅広い利用者の確保や指導を行いました。 また、一般利用促進として、無料開放や広報等によるPRを年に数回実施しました。利用中に事故等が起きないように監視を徹底しました。また、水温・室内温度・水質等には注意をしながら安全に誰もが利用できるように努めていました。
② 施設の運営体制や組織について
職員は5人、臨時雇用は4人の計9人で運営しています。 通常時は、4人体制で事務処理や水泳指導、監視、施設の美化に努めています。 【労務条件チェックについて】 必要書類の整備等について、依頼をしていましたが、改善はされませんでした。
③ 適切な事務や経理について
利用手続きなどの事務や、利用料金、会費収入等の収納事務は職員で処理されており、適切に実施されていました。また、総合的な経理については、税理士事務所に委託していました。
④ 安全管理、情報管理、緊急時等の対応について
プールは、水質の問題や事故など、いつどのような緊急事態が発生するのかわからないため、水温、室内温度の管理はもちろんのこと、AED設置（AED普通救命講習受講）、事故発生時の対処法等の講習を受講するなど、職員の知識向上に努めていました。 会員の個人情報については、外部に漏れないよう管理の徹底を図っていました。 緊急連絡表は、整備されています。 4月…火災・救命訓練 5月…安全運転者講習会 8月…消防施設点検1回目 8、1月…普通救命講習会参加（体協主催：3人参加） 11、12月…職員健康診断
⑤ その他業務内容について
特になし。

※ 「施設概要及び実績報告書」は別紙のとおり

〔別紙〕

施設概要及び実績報告書

1 施設概要

施設名	浜田市室内プール	
所在地	浜田市黒川町 3735 番地 1	
開設年月	昭和 62 年 6 月	
設置条例	浜田市東公園運動施設条例	
設置目的	スポーツの振興及び文化の向上を図り、市民の心身の健全な発達に寄与するため。	
施設の概要	敷地面積	1,531.38 m ²
	延床面積	956.60 m ²
	施設内容	6レーン25m温水プール サウナ、多目的トイレ、男女トイレ、男女更衣室、男女兼用シャワー 目洗場、観覧室、会議室、事務室
	事業内容	① 近隣の保育園・幼稚園・小学校の水泳授業 ② 各教室（遊歩、リフレッシュ、マスターズ、選手育成等） ③ 一般利用者受付事務 ④ 水泳用品販売 ⑤ 施設管理業務 その他、設置目的を達成するために必要な業務

2 運営実績

項目	平成 28 年度実績	平成 29 年度計画	平成 29 年度実績
開館日数	236 日	288 日	288 日
開館時間	8 : 30 ~ 21 : 00	8 : 30 ~ 21 : 00	8 : 30 ~ 21 : 00

3 利用実績

項目	平成 28 年度実績	平成 29 年度計画	平成 29 年度実績
延べ利用者数	27,502 人	28,000 人	34,097 人
利用料金収入	2,530,004 円	2,470,000 円	2,640,344 円
利用団体数 (保・幼・小)	18 団体	18 団体	18 団体

4 収支実績

(単位：円)

収入

項目	H28 実績	H29 計画	H29 実績
利用料金収入	2,530,004	2,470,000	2,640,344
月謝	26,262,460	32,053,000	31,712,200
年会費	990,000	1,001,000	1,048,000
短期教室	524,000	480,000	493,000
バス使用料	1,425,440	1,500,000	1,606,200
物品販売	197,630	150,000	221,678
大会参加費収入	287,000	300,000	278,700
その他雑収入	553,402	500,000	448,941
補助金及び助成金	236,000	236,000	266,000
受託収入	417,000	500,000	510,000
休業補償費	3,346,300	0	0
収入計 (A)	36,769,236	39,190,000	39,225,063

支出

項目	H28 実績	H29 計画	H29 実績
給与	14,472,280	12,261,000	15,152,934
役員報酬、雑給、賞与引当金	4,712,300	8,515,000	3,705,823
法定福利費	1,697,102	2,156,000	2,354,569
福利厚生費	839,090	937,000	873,408
プール管理費	5,024,198	6,000,000	7,307,618
指導費・大会・強化費	341,142	568,000	376,395
募集費	219,037	250,000	4,104
保険料	396,750	500,000	383,968
租税公課	1,518,900	1,200,000	1,484,860
諸会費・雑費	1,711,016	1,360,000	1,212,509
旅費交通費	677,599	400,000	602,699
通信費	167,429	244,000	184,188
渉外費	64,721	70,000	145,831
什器備品減価償却費	121,571	0	495,728
会議費	0	120,000	63,000
消耗品費	750,143	680,000	303,019
事務諸費	243,377	270,000	174,148
リース資産減価償却費	1,214,220	0	1,214,220
支払手数料	203,191	230,000	201,476
賃借料	1,568,423	2,749,000	1,419,101
プール利用料	291,370	0	0
広告宣伝費	5,000	10,000	5,000
燃料費	456,751	600,000	507,643
修繕費	1,060,016	0	612,601
支払利息	916	0	0
仕入高・棚卸高	104,341	70,000	148,138
寄附金	0	0	1,546,482
支出計 (B)	37,860,883	39,190,000	40,479,462

収支差引 (A-B)	▲1,091,647	0	▲1,254,399
-------------------	-------------------	----------	-------------------